

生物多様性関連支援

TNFD情報開示をはじめとした各種サービス



生物多様性・自然資本等に関する企業のリスク管理と開示が求められています

持続可能な社会の実現ために、気候変動問題に続き、生物多様性が重要視されています。2022年にCOP15において「ネイチャーポジティブ※1」が世界共通の課題として認識され、日本でも2023年に策定された「生物多様性国家戦略2023-2030」において「2030年ネイチャーポジティブ実現」が目標として掲げられました。企業においても事業活動等による生物多様性への影響を把握し、対応することが求められており、TNFD※2の提言に準拠した自然資本情報開示がスタートしています。

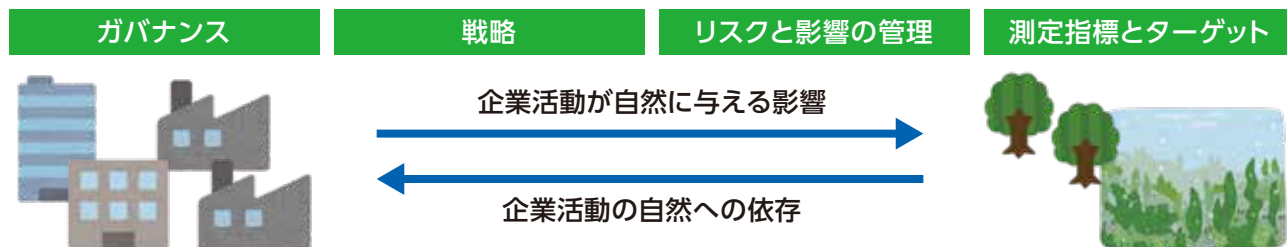
※1 自然を回復軌道に乗せるため、生物多様性の損失を止め、反転させること

※2 Taskforce on Nature-related Financial Disclosures (自然関連財務情報開示タスクフォース)の略

TNFD提言に沿った情報開示を支援いたします

TNFDが推奨するLEAPアプローチをベースとした分析により、事業活動による自然への依存と影響、それに伴うリスクと機会を特定します。

▶ TNFDの開示項目



▶ 自然関連課題の特定と評価のためのLEAPアプローチ



TNFD推奨ツールや文献等による分析で自然関連課題を特定・評価します

現地調査により測定・収集したデータを活用し分析の精度を高めます

TNFDに取り組むことで、自然資本の劣化による事業リスクを未然に防ぎ、新たな事業機会を創出するとともに、企業価値の向上に繋がります。

関連サービス一覧

陸域環境調査

- ・動物調査 (ほ乳類、鳥類、両生類、は虫類、昆虫類、クモ類、陸生貝類)
- ・生態系調査
- ・植物調査 (維管束植物・コケ植物)

ドローンによる調査、解析

空からの調査を「計画」「飛行・撮影」「分析・レポート」まで一貫して実施

- ・地形の現状・土地利用の把握
- ・希少生物・外来生物管理
- ・発電設備の点検
- ・林業・農業への活用
- ・獣害対策・家畜感染症対策



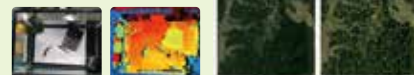
動物調査

・センサーカメラを利用したほ乳類調査等、適切かつ効率的な手法を用いた現地調査によって生息状況を把握



画像解析

・広範囲の土地の利用状況や野生動物、鳥類、魚類のほか移動する物体の調査も可能
・画像解析技術により長時間にわたる映像も短時間で解析可能



水域環境調査

- ・水生生物調査 (海棲ほ乳類、魚類、その他水生動物、プランクトン、海藻類、付着藻類)
- ・水質調査 環境DNA

発信機による追跡調査

- ・電波発信機、超音波発信機、ICタグにより陸上のみならず河川や海中の動物、魚類、その他移動物体の追跡調査



大気、陸上、河川、海域の各種調査

- ・大気測定、気象観測(地上、上層、高層)
- ・騒音・振動測定、臭気測定、動・植物調査
- ・水質の分析、水生生物の調査
- ・マイクロプラスチックの調査



DNA解析

・生物の痕跡(組織片、毛、羽、血液、糞等)からDNAを抽出し、種を同定
環境水に残されたDNAを抽出・精製し解析、捕獲することなく貴重な生物、鳥獣害虫、外来生物の存在を確認(オオサンショウウオ、ニホンザリガニ、カミツキガメ、クビアカツヤカミキリ 他多数)
・ブランド食品の判別、ウィルスなどの病原体の測定による病理診断

特定種の存在検定

- ・検定対象種の決定(お客様による指定)
- ・既報論文・国際データベースによる検定遺伝子領域の決定
- ・現地個体の配列確認(オプション)
- ・プライマー/プローブ設計・合成



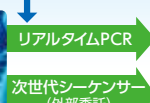
環境DNAサンプル



サンプリング・DNA抽出キット

- ・PCRによるMifish領域(12S rRNA遺伝子領域)の増幅
- ・増幅断片へのサンプル認識タグ配列の付加

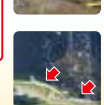
生息魚類の一斉検出



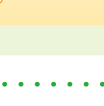
リアルタイムPCR
次世代シーケンサー(外部委託)

蛍光検出

・は検出対象を示す



配列検出



計画・管理支援、環境技術コンサルティング

- ・動植物保全計画策定
- ・水域保全計画策定
- ・緑化・ビオトープ計画・管理支援
- ・漁業共生・海域環境保全コンサルティング (藻場造成、漁業実態・影響調査)
- ・環境政策・計画策定調査
- ・自然共生活動コンサルティング
- ・自然共生サイト登録支援
- ・水質予測



名古屋市第一号

日本
最小級



テクノ中部本店の屋上ビオトープ

都市における自然復元の先駆的な役割を果たした緑化功労として、「みどりの日」環境庁長官表彰を受賞(平成11年)

種苗培養、公園緑地造成

- ・種苗培養
- ・地域生物相把握によるビオトープ造成、藻場造成

